

# 1200万署名・NPT代表派遣 News

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03 5842 6031 FAX:03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール [antiatom55@hotmail.com](mailto:antiatom55@hotmail.com) 2009年10月5日 No.2

核兵器廃絶の  
チャンス到来!

## 明日「全国いっせい署名行動」初日

# すべての都道府県で6・9行動を

### 有権者過半数めざし署名すすむ - 千葉・四街道市



千葉県四街道市でいま、有権者の過半数3万5000人を目標に「核兵器のない世界を」国際署名を全市民規模でとりくむ準備がすすめられています。署名推進の母体は「アオギリの会」です。同会には国民平和大行進四街道実行委員会が加わり、重要な役割を發揮しています。現職市長は同行進実行委員会の元理事の一人でした。

四街道市は千葉県の中で2番目に古い1983年に非核都市宣言を制定し、昨年12月には87団体が実行委員会をつくって25周年記念「平和と文化のつどい」を開催しました。潘基文(パン・ギムン)国連事務総長からもメッセージをもらい、1100人の参加で大成功させました。集会の記念に市庁舎の前と小学校に被爆アオギリを植樹しました。

その後、日常的な平和の活動を続けようと、5月に参加団体によびかけて23団体で「アオギリの会」を結成しました。

いま同会は、オリジナルの署名ポスター(写真)をつくり、掲示板や商店、個人宅に貼ってもらうこと、カラー署名用紙を全戸配布し、郵便局やコンビニでも署名用紙を回収してもらおうと依頼する予定です。署名ポスターには、市長、議長、全21市議をはじめ、市民有志として元市長、元市議、前教育長、元学校長、牧師、被爆者、画家、前郵便局長、書家、特養園長、翻訳家など約60人が名を連ねています。

### 訪問800カ所、05年NPT持参署名数突破まで目前に 徳島

8万署名を目標にとりくみをすすめている徳島県原水協は、9月25日現在で2万1046筆の到達。2005年のNPT再検討会議要請代表団に持参し、提出した2万2480署名突破まで目前に迫りました。勝浦町、上勝町、佐那河内村が人口1割を超えています。これまでお願いに訪問した所は800カ所にのぼっています。神野美昭事務局長は、引き続きとりくみを広げ、1500団体訪問の決意を固めています。

### 署名とりくみ強める代表者会議を予定 静岡

静岡県原水協では2回の行動日を成功させるとともに、10月24日、代表者会議を開催、NPT再検討会議への参加者を集約することとあわせ、各地域原水協、加盟団体独自の署名のとりくみを強めることをめざします。



## 年末までに署名目標の5割到達めざすと都道府県代表者会議で確認 - 自治労連

自治労連は10月1日、都道府県組織の代表者を集めた、全国代表者会議を開催しました。

その中で、NPT再検討会議にむけた署名と代表派遣について、次の通り本格的に強化する方針が提起されました。

「組合員一人5筆」をこの秋大いに推進し、12月末までの目標を5割とし、合わせて、「都城方式」など首長・議長はじめ、自治体ぐるみの署名行動に発展できるよう取り組む。代表派遣は200人を目標に、10月中を目途に代表者を決定し、地方原水協に登録する。体制の強化と運動の構築を具体化するため、本部に推進委員会を設置し、ニューヨークで自治労連代表が結集できる行動の具体化を図る。6・9行動の定例化をはかり、街頭宣伝・署名に取り組む。10・24日本原水協「第2次全国いっせい署名行動の日」に地域から結集し具体化を図る。などというものです。

討論では、「意義の学習をしながら運動をすすめたい」「被ばく3県の一つとして期待に応えたい」「独自の目標よりも提起された目標は高いが、受け止めて議論したい」など、本部の掲げた目標に向かって運動を推進していきたいという決意がいくつかの地方組織から出されました。すでに京都(20人)、大阪(20人)、千葉(10人)などでは独自の代表派遣の目標を定めてとりくみが始まっています。

## 世界大会報告会にあわせ NPT 代表派遣実行委員会発足 - 奈良



奈良県原水協は、世界大会の報告会を10月13日におこなうことを決め、その場でNPT再検討会議代表派遣の実行委員会発足を予定しています。元大阪フィルハーモニー交響楽団のチェロ奏者で被爆者でもある山崎隆さん(奈良市在住)の演奏とお話も予定。大会参加者やその所属団体をはじめ、広く参加をよびかけています。

署名とNPT代表派遣の奈良県の目標は、署名が14万人分、代表派遣は10人をめざし、加盟団体が目標をたて、月別目標をもってとりくむことにしています。署名は新婦人県本部が毎月10日に集約することにしています。

全国いっせい署名行動日である10月6、9両日は、6日が午後5時～6時までJR奈良駅前、9日は午後1時～2時まで近鉄奈良駅前、それぞれが担当することになっています。また、加盟団体独自でも地域や職場で統一行動をおこないます。

## 1000筆チャレンジャー先頭に2万署名目標達成へ - 大分県医療生協

2万署名を目標に推進している大分県医療生協は、世界大会参加者を先頭に「1000筆集めてニューヨークに行こう」を合言葉にとりくみをすすめています。

9月18日には世界大会報告集会をひらき、大会参加者が報告、集会参加者から「平和の大切さは分かっているが、ふだんの業務で忘れがちになる。署名などでこつこつと活動に携わっていききたい」など感想が寄せられました。

また、署名活動推進ニュースを毎週発行し、ニューヨークへの代表派遣にもとりくんでいます。

## ニューヨーク参加希望者の経験交流会 栃木

栃木県原水協は9月24日、常任理事会を開き、ニューヨーク派遣等に関する経験交流会(仮称)を10月24日(土)に、関東甲信越原水協学校を11月14(土)～15(日)に(講師:高草木博・日本原水協事務局長を予定)、栃木県原水協第34回定期総会を11月29日(日)午後開催することを決定・確認しました。

経験交流会では現在ニューヨーク代表団に参加を希望している7～8人の方にそれぞれの考えていること、決意などととも、署名運動のとりくみを交流する場になります。

各地のとりくみをお寄せください。

